

令和5年度 事後評価シート

施策	27 住民の暮らしを便利にするスマート行政の実現(D X)
K G I	①DXの推進による利便性・付加価値向上を実感している県民の割合 【基準値】—（令和４年）【目標値】令和８年度まで毎年向上 ②DXの推進による業務効率化・生産性向上を実感している職員の割合 【基準値】—（令和４年）【目標値】令和８年度まで毎年向上 ③デジタル総合戦略に掲げるD Xの進捗率 【基準値】—（令和４年）【目標値】100%

【細施策シート】

【細施策シート】							担当部局		企画振興部							
細 施 策		27-4	統計業務の適切な執行					施策KGI		①						
K G I		県の統計事務における事故件数														
		KGI種別	下がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R4年度		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
		現状値	3	件	目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件	
					実績値	4 件		実績値	件		実績値	件		実績値	件	
					達成率	0.00 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
					判定	未達成		判定			判定			判定		
5 年 度	要因分析 【必須】		調査員及び市町に対し指導を行い安全確保対策に努めたが、令和5年は令和4年より大規模な周期調査があったことから前年を上回る事故が発生し、目標達成には至らなかったと考えられる。なお、令和5年の前回周期調査（H30年）の6件からは減少しており、改善が認められる。													
	改善の方向性 【必須】		KGIの目標達成に向けて、事故件数を減少させるためには、市町及び調査員に対し、安全確保に関する意識啓発や指導を強化する必要があることから、引き続き調査員証等の適正な管理の徹底を指導するとともに、調査員等に対してはチェックリストを作成するなどして適正な管理を促す。													